

スローガン **こころのひとりぼっちをなくそう**

**基本理念** あなたと私を大切にし、人と人の“つながり”を地域に広げるまちづくりを推進します。

- 重点課題**
- 1. 地域のつながり・絆づくり**  
住民主体の見守り・居場所づくり・相談支援・防災防犯活動等により地域の中で顔の見えるつながりをつくりましょう。
  - 2. 基盤づくり**  
活動を推進するために必要な基盤整備を進めましょう。
  - 3. 北部支援**  
高齢化と人口の減少が進む北部山間地域を支援しましょう。
  - 4. 広報・啓発**  
地域住民の方へ福祉に関する知識の浸透、福祉・ボランティア活動への理解促進をはかりましょう。



**広報・啓発**

**長期の福祉活動重点目標を協議！**

岩倉北学区社協

今年度、左京区社会福祉協議会では昨年実施した住民アンケート結果に基づく地域福祉活動計画の共有、及び5年間の福祉活動の重点目標を定めるため、学区社協役員の皆さんと区社協職員合同の協議の場を設けていくことにしています。

まず7月上旬、28学区のトップをきって岩倉北学区において話し合いを行いました。最初に学区社協台帳の作成をしながら岩倉北学区の現状を確認したところ、「若い住民層が結構多い」「学生の数が多いのではないか」等の声があがっていました。

次に住民アンケートの分析結果と地域福祉活動計画の冊子の共有を行いました。「少しずつ読んで理解していきたい」「頑張ったら到達できるような活動目標を定めていきたい」といった前向きな声があがるとともに、毎年決められる学区社協事



業計画を実施するだけでなく、長期の視点で住民の声に沿った活動を考え、到達目標を定めて活動することの大切さを参加者で再確認するなど、大変有意義な場となりました。

岩倉北学区では今後、社協役員で再度協議のうえ、具体的な重点活動目標を定めていきます。また左京区他学区についても同様の取組を順次進めていきますので、区民の皆さんの応援よろしくお祈いします！

**居場所・基盤づくり**

**喫茶店で  
高齢者サロン開催**

川東学区社協

左京区の南部に位置する川東学区には、学校や自治会館がありません。そのため、高齢者が集まるサロン等を開催する場所がないことが地域役員の悩みのタネです。

それでも、子どもも含めた地域住民が集まれる居場所づくりについて地域で話し合いを重ねた結果、「まずはできることから始めよう！」という社協役員や民生委員の意気込みで、昨年度から地域にある喫茶店に高齢者が集う「すこやかサロン」を始めました。

川東学区近隣にある喫茶店「レモン館」「かさぶらんか」「四季」さんに多大なご協力を



いただき、高齢者がお茶を飲みゆっくりくつろいで過ごしていただける居場所づくりを行っています。地域包括支援センターや区社協の職員も出向き、困り事相談をお受けする準備もしています。

参加者同士だけではなく、喫茶店の店員さんとの話も弾み、毎回笑い声が響いています。

**災害ボランティアセンター**

**災害ボランティアセンター  
をご存じですか？**

左京区社会福祉協議会では、大規模災害に備えて毎年「左京区災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施しています。災害ボランティアセンターは、災害時に学区社協やボランティアグループ・学生等と連携して運営し、左京区にお住まいの方からのボランティア依頼を受け付け、ボランティアの派遣調整をします。

今年度は、10月14日（月・祝）午前中に、京都工芸繊維大学構内にて訓練を実施します。同大学は、大規模災害時にセンターの設置候補地となっている場所です。訓練は、どなたでも見学・ご参加いただけます。開始時間や内容についての詳細が決まり次第、ホームページに掲載します。お電話でもお気軽にお問い合せください。



問い合わせは

社会福祉法人 **京都市左京区社会福祉協議会**

〒606-8103 京都市左京区高野西開町5番地 京都市左京区合同福祉センター内

TEL.(075)723-5666 FAX.(075)723-5665

http://www.mediawars.ne.jp/fukusi05/ E-mail : fukusi05@mediawars.ne.jp

左京区社協についてもっと知りたい方は、

左京区社協

検索

